

カーコンビニカーリース

「頭金0円」、しかも「登録時諸費用」や乗っている間の「車検基本料」、「自動車税」、「自賠責保険料」、「自動車重量税」すべてが月々税込み **8,000円** (※) に含まれています。  
 さらに、ご契約期間満了時には車がもらえます。  
 ※8,000円は、ボーナス月加算ありの金額となります

「私は、一日266円で

(※)

車に乗ってます」

※266円は、ボーナス月加算額を含んでおりません



※9年カーリースの場合  
 ボーナス月加算あり

カーコンビニ倶楽部  
 お申込みお問い合わせは **0120-29-5353** <受付時間>8:00~22:00  
 カーコンビニ倶楽部 検索 〒108-0075 東京都港区港南 2-11-19 大滝ビル

新年に寄せて

どうも2000年を超えたあたりから、毎年新年号の原稿を書くたびに、世界的な状況は不安定になり、それに環境の問題が加わり、経済的にも国際的にも年々先が見えなくなっていく気がするのには私だけだろうか。

東京オリンピックを終えてから、ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルとガザの地域戦争、さらには中国と台湾の問題、また中国を中心としたBRICS諸国と、アメリカとヨーロッパの覇権争いなど、世界中が火種を抱えている状態だ。

いざれにしても、資本主義経済が成熟し、後進国であった中国を中心とする社会主義国が、地球の新しいルールを作るために、善かれ悪しかれ様々な変化を起こそうとしている。人類の歴史において、今まさに宇宙と地球と我々人間の生き方を大きく変える入口に立っているといえるのではないだろうか。

特に環境の問題は、待ったなしの状態。人口増とともに、早急に解決しなければならぬ最優先事項となっている。

カーコンビニ倶楽部を取り巻く車社会においても大きな変化が訪れている。ガソリン車から、非化石エネルギーを用いた電気自動車、水素自動車などを前提とした新しい車社会への移行。自動運転から無人運転へのステップアップ。さらに車との関わりにおいては、ライドシェアやドローン移動など、新しい時代(カーライフ)の兆しがあちらこちらで見られ始めている。

大きな視点になるが、基本的に人類は移動をする。定住したとしても必ず移動しなければならぬという命題の中に生きている。生きるための三原則である「衣・食・住」はいずれにしても、人が動くことを前提としている。

原料の調達から快適な居住探し、さらには食料の調達など我々は動くことで生活を維持してきた。そして、石油の発見以来、移動するための装置(車)が人類の文明となり、文化と歴史を作ってきた。車社会は今大きな転機を迎えている。

小さな変化の積み重ねは、必ず100年後に大きく人類の文化を変えていると思う。今まさにそういう時間の流れの中にいる。

カーコンビニ倶楽部は、いつも申し上げているように、視野をなるべく広く、長期的に持ち、そして日々のビジネスは視点を小さく構えながら、新しい年を迎えていきたいと考えている。



林 成治 Seiji Hayashi  
 出身:北海道 青山学院大学経営学部卒業  
 1981年4月:プロミス株式会社入社  
 2008年4月:同社執行役員就任  
 2008年8月:カーコンビニ倶楽部株式会社 常務取締役就任  
 2008年10月:同社代表取締役就任  
 2009年8月:パル債権回収株式会社 常務取締役就任  
 2010年4月:株式会社Do フィナンシャルサービス取締役就任  
 2011年1月:同社取締役退任  
 2011年1月:カーコンビニ倶楽部株式会社 代表取締役就任